

館本区
* 要望書

	要望・質問事項	懇談会時における町の回答（措置・対応）	要望・質問に係る対応状況等
①	事前の要望書はありませんでした。		

* 要望書以外の要望

	要望・質問事項	懇談会時における町の回答（措置・対応）	要望・質問に係る対応状況等
①	矢沢川橋下流の擁壁整備をお願いしたい。久慈川合流部は棚倉土木事務所で行ったようだが、木が生えていて管理しづらい状況です。	現地を確認した後、検討させていただきます。 【古市事業課長】	令和6年度に矢沢川の土砂撤去工事測量設計を実施いたします。予算が確保できれば土砂撤去工事を検討したいと思います。
②	こども園脇の排水路は3面水路となっており、植物が多く水路内に生えているため泥と一緒に片付けると吸い出しそうになるので、底を打ってほしい。	現地を確認した後、検討させていただきます。 【古市事業課長】	同左
③	中学校前の国道（横断歩道付近）に段差があるため、空荷のトレーラーが通ると音がうるさいので解消してほしい。	棚倉土木事務所においても道路パトロールをしているため、修繕箇所としてチェックされている可能性はありますが、町としても確認した後に要望として伝えていきます。 【古市事業課長】	令和6年度においても棚倉土木事務所に舗装の損傷箇所の報告及び補修の要望をしております。
④	今後の農地管理をどのようにしていくか。多面的事業にて農道や水路の維持管理に取り組んではいるが、高齢化によって機会を捉える方も少なく、参加人数が減少している一方、管理する面積は変わらない状況にあります。5年間の活動期間はなんとか皆でがんばってはいるものの、その後は再申請しないという話も出てきている。8月に行われた説明会では、広域化に対する意見等があったが町全体の方向性としてはどのようなになっているのか。現在は大きくやっている矢祭興産なども限界が来ているように思われるので、検討をお願いしたい。	8月に行った説明会后、県南農林事務所や水土里ネットの担当者とも広域化について意見交換をしようとのことでありましたが、まだ実現できていない状況です。広域化したとしても農地管理は皆さんとなるため、メリット・デメリットについて意見交換を引き続きしていきたいと考えています。 【古市事業課長】	広域化した場合であっても、農地等の管理は各活動組織で実施していただくことには変わりはありません。活動組織の役員数は広域化に伴い減りますが、役員となる方の負担は増えますし、書類作成等の事務を担当する方の負担も増えます。事務作業については外部組織へ委託するという方法もありますが、委託先は活動組織の皆さんでみつけてもらう必要があります。そういったことを考慮し、まずは活動組織内での意思統一などを図って行っていただきたいと思います。また、広域化は活動組織が判断するものなので、活動組織間で広域化するかどうか話し合ってみて欲しいと思います。
⑤	町で貸与している草刈り機を使用したところ、土や草が詰まった状態で、刃も切れずに草刈りにならなかったため、メンテナンスをしっかりと行ってほしい。	利用者には土や草を取り除いた上で、燃料も満タンにして返却いただくこととなっています。また、JAに保管と貸出し返却の際に確認をしてもらっているところでした。今後改めて、利用者に対する掃除の徹底を求めるとともにJAでの返却時の確認を依頼してまいります。 【古市事業課長】	メンテナンス及び修理も随時行っておりますが、利用者が増えている一方で、購入から年数が経っている事もあり、故障する頻度が高くなってきております。引き続きメンテナンス等の管理を行うとともに、返却時のルール等の周知徹底を利用者に対して実施していきたいと思います。
⑥	務川氏宅から下流の用水路のU字溝を大きくしてほしい。	更新の時期に合わせて、耕作面積を参考にしながら検討させていただきます。 【古市事業課長】	同左